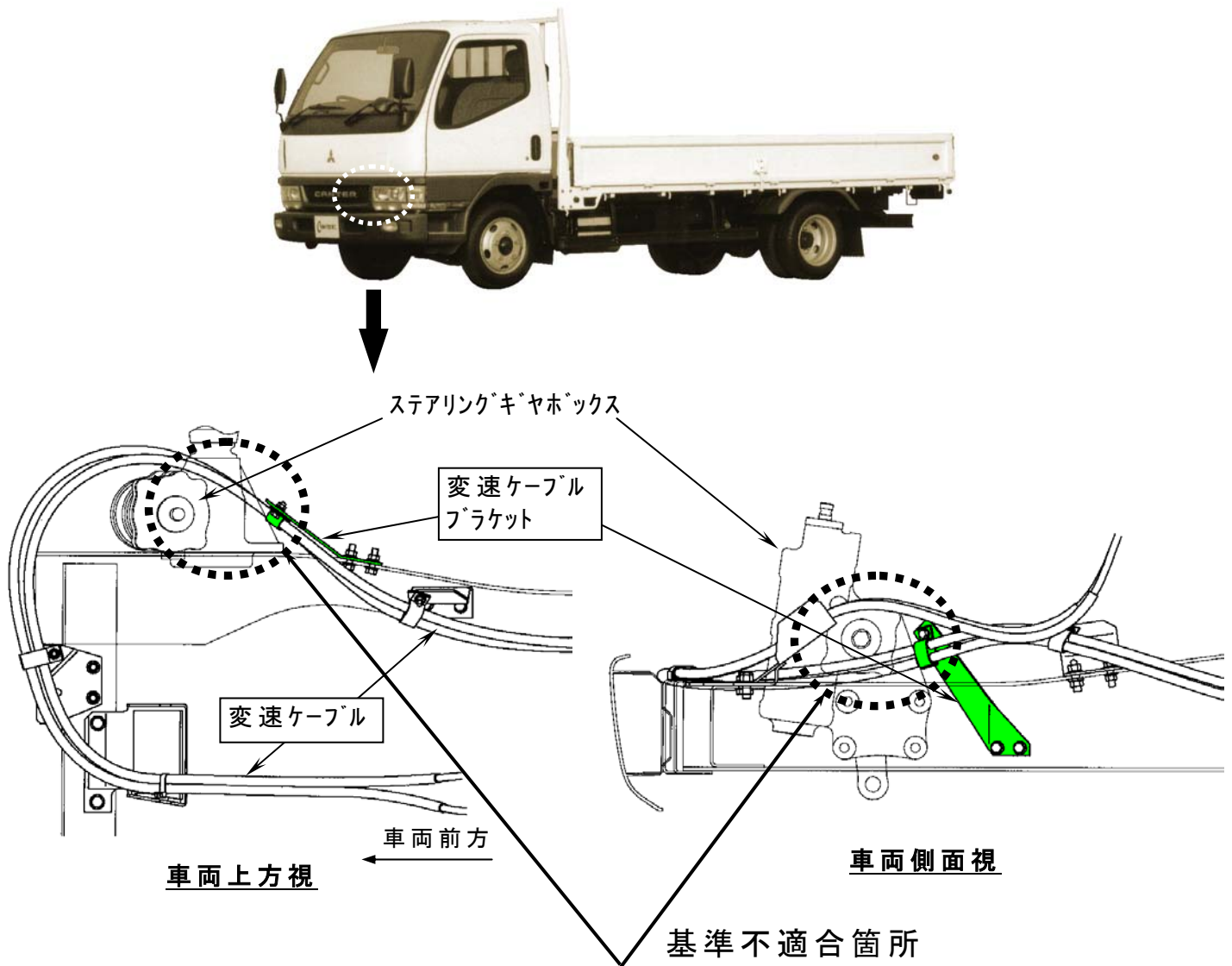


改善箇所説明図



車軸懸架の車両において、トランスミッション変速用ケーブルを固定する金具の形状が不適切なため、当該ケーブルがパワーステアリングギヤボックスに干渉し、局部的に屈曲しているものがある。

そのため、そのままの状態で使用を続けると、当該ケーブル内部のワイヤが疲労折損し、変速操作が出来なくなるおそれがある。

改善措置の内容

- ①全車両、当該固定金具と変速用ケーブルを対策品と交換する。
- ②全車両、当該固定金具を対策品と交換する。なお、変速用ケーブルとパワーステアリングギヤボックスとの隙間の有無を点検し、隙間がない又は干渉痕がある場合は、変速用ケーブルを対策品と交換する。

注：□ は、交換または点検部品を示す。

識別：作業完了車には、助手席側リヤドアピラーストライカ付近に「LT-45」の文字が記載されたシール（白黄色）を貼付ける。